

# ボランティアセンターと学校との連携について

中間支援組織と学校の連携の実際・連携のポイントのヒントをもらおう

学習指導要領では、社会貢献活動やボランティア教育、福祉教育は、主に「道徳」や「総合的な学習の時間」、「総合的な探究の時間」、都立学校においては「人間と社会」などの教科・科目を通じて示されているところです。特に、義務教育における「総合的な学習の時間」、高等学校における「総合的な探究の時間」では、児童生徒が地域社会の課題を探究し、実際にボランティア活動を行うことで、社会の一員としての意識を高めることが期待されています。

このような取り組みを実施するためには、ボランティアセンターや区市町村社会福祉協議会、NPO法人等の中間支援組織の協力が欠かせません。

そこで本研究会では、地域の小中学校とのコラボ事業を企画・運営されている葛飾区ボランティア地域貢献活動センターを訪問し、コラボ事業を行っているセンターの職員と中学校の先生から取組事例等をご報告頂きます。後半は、質疑・応答を含め、ご参加頂いた皆様で、ボランティアセンターと学校の連携についての情報交換の場を予定しております。

## 記

### ○日時

令和7年7月1日(火) 15:30~16:45

(受付15:00~)

### ○場所

葛飾区社会福祉協議会ボランティア地域貢献活動センター

(〒124-0006 東京都葛飾区堀切 3-34-1 ウェルピアかつしか内)

### ○研修会タイムテーブル

15:30 開会挨拶

15:35 講演

① 四ツ木中学校における防災福祉教育報告

② 中高生ボランティア交流会報告

16:15 情報交換等

16:45 閉会挨拶

17:00 会場撤収

## 参加費無料(お申し込みは右上QRコードより)

(都立学校の先生は「国内出張」で対応可能)

### 【お問い合わせ】

東京都ボランティア教育研究会事務局

東京都立赤羽北桜高等学校 正木 成昭

電話番号 03-5948-4390

【7月1日(火)開催  
ボランティアセンターと学校との連携について申し込みフォーム



### 【事例報告者】(敬称略)

① 河野 美徳 主幹教諭  
葛飾区立四ツ木中学校

② 石川 克巳 所長  
葛飾区社会福祉協議会  
ボランティア地域貢献活動センター

### 【会場案内図】

